

白河市でサテライトオフィス・テレワークをはじめよう!!

白河市「サテライトオフィス開設補助金」のご案内

新型コロナウイルス感染症により新しい働き方として、テレワークを導入する首都圏企業が急速に増加しました。また、地方から首都圏に勤務している方やテレワーク経験者の地方移住への関心が高まっています。

白河市では、サテライトオフィス開設に関する補助金により負担額の軽減をいたします。

【対象者】

市外から白河市内へサテライトオフィスを開設する企業

【補助額】

補助率 1/2 最大 2,000,000円

※ 消費税及び地方消費税は補助対象外です

【補助対象経費】

- ・サテライトオフィス開設に要する改修費(工事費、調査設計費)
- ・テレワークに要する設備費(ICT機器 プロジェクター 電話 FAX 什器等)
- ・テレワークに要する事業運営費
(オフィス賃料、ICT機器使用料及びカーリース料等)



【申請方法】

申請書に次の添付書類が必要となります。また、補助金の採択を受けた後原則5年間はサテライトオフィスとして運用していただくようになります。

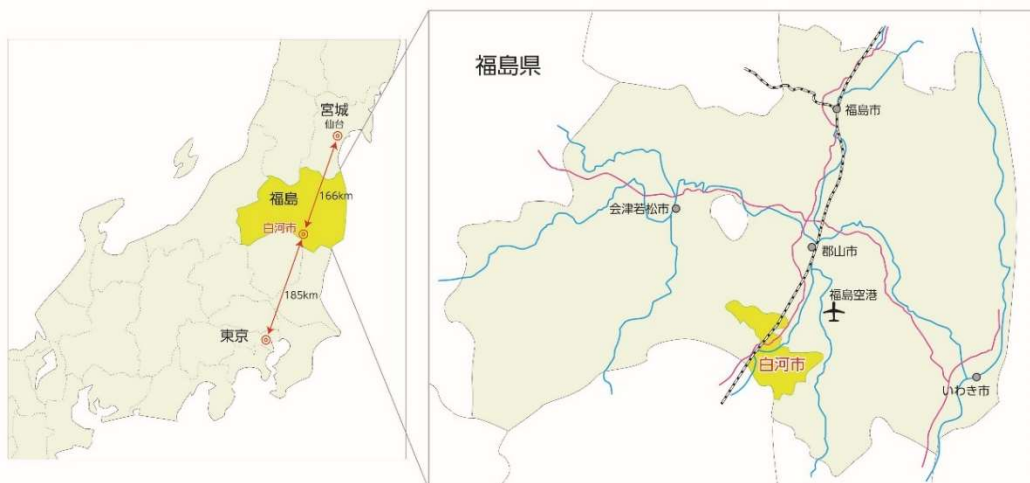
- ・事業計画書
- ・事業の概要が分かる資料
- ・収支予算書
- ・役員の一覧
- ・定款又は規約及び登記簿謄本
- ・見積書の写し等(積算根拠がわかるもの) など

【ふくしま「テレワーク×暮らし」体験支援補助金】

福島県では、白河市を含む県内でテレワークを活用しながら、暮らしを体験する際の費用を補助していますので、こちらもご活用ください。詳しくは福島県ホームページでご確認ください。

| コース名 | ふくしまじっくり体験 コース[長期コース] | ふくしまちょっと体験 コース[短期コース] |
|-------|--------------------------|--------------------------|
| 概要 | 1～3カ月間県内滞在 | 短期間(5泊6日まで)県内滞在 |
| 補助率・額 | 対象経費の3/4 1人30万円(上限) | 対象経費の3/4 1人1万円/泊(上限) |
| 対象経費 | 宿泊費、交通費、施設利用料 レンタカー代 | |

福島県白河市はここにありす 東京駅から新幹線で最短**69分**



白河名物
「白河ラーメン」

白河市は、那須連峰を望む福島県南部中央に位置し、市の中心部から東京都心まで約185キロメートルの距離にあり、古くからみちのくの玄関口として知られ「白河関跡」「小峰城」「南湖公園」等多くの歴史的・文化遺産があります。阿武隈川に沿って東西にコンパクトな市街地が広がっています。

白河市内にはラーメン店が100軒以上あり、それぞれの店が秘伝の味と技を競ってます。

白河市でテレワーク体験しよう 福島県から補助金があります



サテライトオフィス

産業プラザ人材育成センター(白河市中田140)に今秋サテライトオフィス4部屋とコワーキングスペースがオープンします。時間と場所に縛られない仕事場を提供します。センター内では80台以上駐車可能で無料です。



コワーキングスペース



人材育成センター周辺にはアパートがあります。家賃は福島県のふくしま「テレワーク×くら」体験支援補助金の対象です。



市内の医療環境は、総合病院である白河厚生総合病院をはじめ、多くのクリニックと歯科医院があります。



人材育成センター周辺には、コンビニ、ドラッグストアがあります。また、白河名物のラーメン店も多くあり、働きやすいところです。

◎お問い合わせ先

〒961-0053 白河市中田140番地 白河市産業プラザ人材育成センター
白河市 産業部 商工課

Tel: 0248-21-5910 Fax: 0248-21-5919

E-mail: shoko@city.shirakawa.fukushima.jp